

シャローム shalom 2012.7 No.112



笑顔で挨拶を交わしましょう

日本バプテスト連盟医療団 理事長

やまおか よし お

山岡 義生



日本バプテスト連盟医療団の理事長として、私が目標とするところは、この場所で、最新の医療を提供するとともに、癌患者さんに限らず全ての患者さんにパストラルケアを実践することです。そのためには、すべての領域の職員が、患者・利用者のお一人お一人にあたたかい気持ちで寄り添う思いで接することから始めなければなりません。

2年続けて行った職員の意識調査により、キリスト教を前面に出す牧師室に対する反発が強かったことがわかり、信者で構成されていたキリスト教活動委員会を解散し、医療団の設立理念である「全人医療の推進」のために信者でない人も加わった準備委員会を作りました。

「全人医療とは何か？」から話し合いをはじめ、何よりも職員がお互いに笑顔で声を掛け合うことで職場

の雰囲気や和めるようにしようということになりました。

機を同じくして、広報・CS委員会からも、職員同士が明るく挨拶を交わせる雰囲気が患者・利用者が安心できる第一歩であると提案され、統括本部会議で各職域においてこれを実行しようとして決定しました。

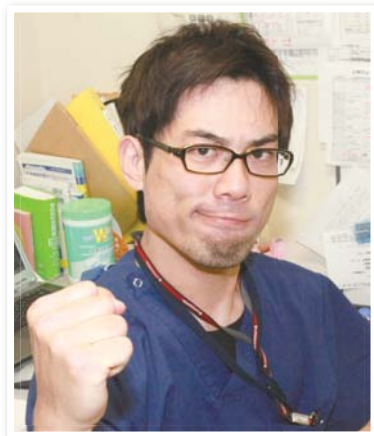
このような雰囲気を熟成させて、今年中には医療団を横断する「全人医療推進委員会」を立ち上げたいと思います。毎朝の朝礼では「全人医療の業に専念します」と唱え、職員の就任式では必ず「キリスト教精神に基づく医療団の運営方針」に同意することの確認をとっていますので、4月から一般財団法人となりましたが医療団の設立理念は一貫して存続してまいります。御期待ください。

Relay Column

バプテスト リレーコラム vol.9

手術室

たけうち いくお
看護師 主任 武内 郁夫



私達が働く手術室は地下1階にひっそりとあり、麻酔科医1名、看護師6名、補助業務1名という少数精鋭で運営しています。

実際に手術が始まれば、医師は「麻酔科医・執刀医・助手医師」の3名、看護師は執刀医に直接メスなどを手渡す「直接看護師」、患者さんの状況確認やカルテ記載などを行う「間接看護師」、あと雑用をする「ヘルプ看護師」の計6名で運営します。ですから、予定手術を行なっている最中に緊急手術が入ってしまったら、さあ大変!!

少しでも手術室の雰囲気をお伝えしようと
スタッフで再現してみました。



手術といえば誰にとっても「人生の重大事件」です。恐いな・痛いかな・成功するのかな……。このようなココロの部分に敏感に察知できるよう、看護師として関わることを心がけています。



しかし!!そこは医師や看護師などが協力し合い「最強のチームワーク」で乗り越えています。

当院手術室は計3部屋あり、うち1つの手術室は人工関節術などの手術を行うことができる「バイオクリーン手術室」です。また、外来患者さんに行う局所麻酔手術は、一見同じような手術室ですが、細かく物品が違う別の手術室で……。という具合に、手術によって部屋を選択しています。



手術室看護師にとっての手術とは「仕事」であり「日常」でもあります。その部分を良い意味で生かし、丁寧・確実な看護が提供できることも心がけています。

誰しも手術室とは縁遠いほうが良いのでしょうか、このコラムを読んでいただくことで少しでも「身近で安心な手術室」というイメージを持っていただければ幸いです。

※昨年度(2011.4～2012.3)の全科手術件数は562件。
年々手術件数は増加しています。

聖書の小道

第2回

「ちょうど」の出会い

イエスが町の門に近づかれると、ちょうど、ある母親の一人息子が死んで、棺が担ぎ出されるところだった。その母親はやもめであって、町の人が大勢そばに付き添っていた。主はこの母親を見て、憐れに思い、「もう泣かなくともよい」と言われた。

ルカによる福音書
7章 12節-13節

みやがわ ゆみこ
牧師・チャプレン 宮川 裕美子



「ちょうど今～したとこ」とは、私の母親の口癖です。ちょっと前に帰ってきていても、かかってきた電話の相手に「ちょうど今帰ってきたとこ」と伝えるのです。初めは不思議に思っていました。が何度も聞いているうちに、母が「ちょうど今～したとこ」と言うのは、言葉そのものの意味を伝えていたのではなく「間に合ってよかった」とか「すれ違わなくてよかった」という思いを伝えるためであるように感じてきました。

聖書を読んでいると、イエスの行動に伴って「ちょうど」や「その時」という言葉にしばしば出会います。これらは大きな悲しみや痛みのある出来事が起こっているその時・その場所にイエスがおられた、イエスと出会った、ということを一瞬の驚きをもって伝えていているように思います。ではイエスなら、この出来事をどのように伝えられるのでしょうか。

それは想像するしかありませんが、きっと「たまたま出会った」とは言われないと思います。なぜならイエスはインマヌエル（ヘブライ語で「神はわれわれと共に」の意味 マタイ1章23節）と呼ばれる方であり、人々に出会うために出向いていかれたからです。

今日も一人でも多くの方に「ちょうど」の出会いがありますように。

ホスピス病棟に勤務して

わだ たかみ
病棟クラーク 和田 貴三

私がホスピス病棟クラークを担当させていただいてから4カ月が経ちました。

小学3年生、1年生、3歳になったばかりの3人の子育て真っ最中の慌ただしい毎日を過ごしていますが、子どもたちを学校や保育園に送り届け、「おはようございます」と病棟へ一歩入れればなぜか癒される、そんな独特の雰囲気を持つ病棟です。

ここには医師、看護師をはじめ『緩和ケア』という目的に向かってたくさんのスタッフが働いています。単に

患者さんの身体の痛みを取るだけでなく、心のケア、またその患者さんのご家族のサポートや退院後のご家族へのお手紙など、ひとつひとつの心配りで成り立っているのだと感じています。そういった中で、私が患者さんやご家族にできることは何なのか…を学ばせていただいているところです。

まだまだ勉強不足ですが、私も患者さんやご家族との関わりを大切にしながら、病棟のより良い雰囲気作りのお手伝いをさせていただきたいと思います。



新任ドクター紹介



ふくだ あきこ

ホスピス 福田 暁子

一年間の研修期間が終わり、あらためてバプテスト病院に就職となりました。まだまだ行き届かない点が多いかと思いますが、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

(2012年4月1日着任)



いとう さとこ

ホスピス 伊藤 怜子

育児休暇を終え、昨年11月から復帰しました。ホスピス病棟はもちろん、他病棟の患者様へも十分な緩和ケアが提供できるように頑張りたいと思います。今年度も引き続き宜しくお願い致します。

(2012年4月1日着任)



まつくら よしか

小児科 松倉 良香

4月から小児科に勤務させていただいている松倉良香です。新生児を専門にしています。二人の女の子の育児に奮闘しながら、育児経験を実際の診療にいかせていけたらと思っています。どうぞよろしくお願い致します。

(2012年4月1日着任)

イベント報告

医療団 春のコンサート

参加者
80名

5月26日(土)の午後、ヴィオラの田代直子氏とピアノの西谷玲子氏を迎え「癒しの音色・ヴィオラの午後」と題しコンサートを開催しました。ホールには強くて優しいヴィオラの音色、ヴィオラと戯れるようなピアノの音が響き、心安らぐひと時を持つことができました。



お知らせ

眼科クリニック 屈折矯正手術(LASIK)説明会

メガネ、コンタクトにかわる屈折矯正手術について詳しくご説明いたします。

開催日時、場所については下記にお問い合わせください。

お問い合わせ・お申し込み

TEL 075-721-3800

(受付時間 9:00~11:00、13:00~17:00)

URL <http://www.eye-clinic.gr.jp/>

※ホームページからもお申し込みいただけます。

献金・献品 感謝ご報告 (2012.3.1~2012.4.30) 敬称略

田中 恵子 松永 房代 日本バプテスト仙台基督教会
小木曾 信弘 小木曾 優美子 福原 七穂子

イマヌエル基金のご案内

当医療団では、キリスト教精神に基づく全人医療充実のための財源として、「イマヌエル基金」を設けています。寄附金は、随時受け付けています。詳しくはおたずねください。

寄附の方法

寄附金は、直接、当医療団へお持ちいただくか、郵便振替での送金をお願いします。領収書は後日お送りいたします。

郵便振替

口座記号番号 00960-4-282133

口座名称 一般財団法人 日本バプテスト連盟医療団

お問い合わせ先

日本バプテスト連盟医療団 経理課 電話 (075) 702-5926

イベント予告

病院 7月のチャペルアワー

日時: 2012年7月18日(水) 15:15~15:40

出演: 藤田 鈴氏(歌)

加川 えり子氏(歌)

矢田 裕子氏(ピアノ)

会場:
病院3階チャペル

看護専門学校より

満たされたひと時 「新入生歓迎修養会」

4月27日、同志社びわこリトリートセンターにて「新入生歓迎修養会」が行われました。

先輩学生のエスコートのもと、老年体験グッズを用いての歩行や目隠しでの食事体験をしたり、全員が力をあわせて大パズルを完成させたりと、看護師を目指す者同志の楽しい交わりの時がもてました。教職員も、新入生ならではの新鮮さや、2・3年生の看護師への成長過程が見え、そこに関わる事への畏怖と感謝が入り混じった、満たされたひと時を過ごせました。

看護職は知識や技術だけでなく、医療チームの一員として協働できる人間性が求められます。学生が知識、技術の習得と共に自分を大事にし、相手を尊重できる豊かな心(感性)を持って成長できるよう願いつつ、2012年度を踏み出しました。

ご支援
下さい。



編集 後記

木々の緑が力強さを増し、蝉の音が賑やかな季節になってきました。4月に入職したスタッフのみなさんも職場に慣れてきた頃かと思えます。私はというと、原発の停止や再稼働の可否が問われる中、自分は電気の無駄遣いをしていないだろうか振り返ってしまう今日この頃です。緑豊かなこの地で1人1人が自分でできる小さなエコを積み重ね、医療団全体が一丸となって環境にも留意したよりよい医療を目指していきたいと思えます。(H.K)

日本バプテスト病院の基本理念は全人医療です。

人間は「からだど、こころと、たましい」からなる全人格的な存在です。

当病院は、イエス・キリストの隣人愛に基づき、全職員がよいチームワークを保ち、専門的知識と技術を活かして、全人医療の業に専念します。

シャローム No.112 2012年7月発行 発行/一般財団法人 日本バプテスト連盟医療団 発行人/理事長 山岡義生 編集/日本バプテスト連盟医療団広報委員会

この広報誌は日本バプテスト連盟医療団のはたらきを広くお知らせするために作成しております。

著作権、個人情報保護の観点から、流用・転載を固くお断りいたします。

日本バプテスト病院 <http://www.jbh.or.jp/>

バプテスト老人保健施設 <http://www.jbh.or.jp/roken/>

バプテスト眼科クリニック <http://www.eye-clinic.gr.jp/>

バプテスト訪問看護ステーション <http://www.jbh.or.jp/sisetsu/houmonkango.html>

バプテスト在宅ホスピス緩和ケアクリニック <http://www.jbh.or.jp/bhh/>

日本バプテスト看護専門学校 <http://www.jbsn-kyoto.com/>